

# 平成31年度 学校自己評価システムシート (県立川越総合高等学校)

目指す学校像	農・食・環境・生活を基幹とした総合学科の特性を活かし、感性を磨く中で人間力を高め、総合的な学力の定着と向上を図る。
--------	---

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 授業の工夫に努め、基礎学力の定着と向上を図る。</li> <li>2 基本的な生活習慣の確立に努めるとともに、博愛と協調の精神を育む。</li> <li>3 実践的な職業教育を推進し、夢のもてる進路実現を図る。</li> <li>4 地域と保護者への積極的な情報提供を行い、一体的な教育を推進する。</li> </ol>
------	---

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者 生徒 事務局(教職員)	名 名 名
-----	-------------------------	-------------

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。  
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価						
年 度 目 標				年 度 評 価 ( 月 日 現 在 )		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度
1	<b>【現状】</b> 落ち着いた雰囲気の中で授業が行われているが、生徒の力を伸ばし切れていない。 <b>【課題】</b> 総合学科の特性を活かした教育課程を再構築し、組織的な授業力向上のための手立てを具現化していく。また、自発的な学習態度を育成させるための具体的な取り組みを実施する必要がある。	教育課程の具現化と授業力の向上	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 総合学科の特性を活かした教育課程の検討</li> <li>② 相互の授業観察を活かした分かる授業・伸ばす授業の推進</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 教育課程改善のための具体的な課題と解決のための方策の洗い出しがされたか</li> <li>② アンケートによる授業満足度が向上したか</li> </ol>		
		総合的な学力の向上と自発的な学習態度の育成	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 国際交流事業の推進</li> <li>② 資格取得の推奨と事前指導の充実</li> <li>③ 外部の教育資源を活用した実践的教育の推進</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 生徒自らが意欲的に国際交流事業に参加したか</li> <li>② 幅広い資格の取得や合格者数の増減</li> <li>③ 外部の教育資源を活用した教育活動を充実することができたか</li> </ol>		
2	<b>【現状】</b> 安心・安全な教育環境づくりはほぼ達成され、生徒の心の育成にも繋がった。 <b>【課題】</b> 更なる規律の徹底と挨拶を継続して推進していく。また、心の悩みを持つ生徒や様々な問題を抱える生徒に対して、教育相談的視点を持ち支援していく必要がある。	豊かな心の育成と安心・安全な環境づくりの推進	<ol style="list-style-type: none"> <li>① いじめや体罰のない安心安全な学校づくりの構築</li> <li>② 生徒一人一人に寄り添った教育相談・生徒指導体制の充実</li> <li>③ 挨拶と規律を重んじた指導体制の徹底</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 生徒・保護者からの相談件数及び学校満足度数の増減</li> <li>② 教育相談的視点に立った教育相談・指導体制の確立及び外部サポートを有効に活用できたか</li> <li>③ 遅刻・問題件数等の増減や生徒・教員のアンケート結果</li> </ol>		
		組織的な進路指導体制の充実と多様な進路への対応	<ol style="list-style-type: none"> <li>① キャリア教育の充実に向けた「産業社会と人間」及び「総合的な学習の時間」の有機的な連携</li> <li>② 教科や学年指導とリンクした進路指導の推進と進路実績の向上</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 段階的・系統的な進路指導の確立と、生徒・保護者の満足度及び進路実績が向上されたか</li> <li>② 実践的な教育と生徒の実態を踏まえ、希望進路の実現に結びついたか</li> </ol>		
3	<b>【現状】</b> 生徒の希望に沿った進路決定に繋げることができているが、高い目標を持って自らを鼓舞し、挑戦していく生徒が少ない。 <b>【課題】</b> 高い進路目標に向かって努力する生徒の育成や総合学科の特性を活かした幅広い進路先を希望する生徒に対する支援体制が必要である。	信頼され期待に応える学校づくりの推進	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 100周年に向けての実行委員会の開催</li> <li>② ホームページの迅速な更新と積極的な情報発信</li> <li>③ 異校種との連携、交流の充実</li> <li>④ 学校説明会、高校見学会等による学校理解の推進</li> <li>⑤ 社会貢献活動の推進</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 委員会において具体的な内容が決定され、実行されたか</li> <li>② ホームページ閲覧数の対前年度比5%増と更新状況</li> <li>③ 異校種間連携延べ12日以上</li> <li>④ 説明会等への参加人数の前年度との増減</li> <li>⑤ ボランティア活動、地域貢献活動への参加者の前年度との増減</li> </ol>		
		<ol style="list-style-type: none"> <li>① 100周年に向けての実行委員会の開催</li> <li>② ホームページの迅速な更新と積極的な情報発信</li> <li>③ 異校種との連携、交流の充実</li> <li>④ 学校説明会、高校見学会等による学校理解の推進</li> <li>⑤ 社会貢献活動の推進</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 委員会において具体的な内容が決定され、実行されたか</li> <li>② ホームページ閲覧数の対前年度比5%増と更新状況</li> <li>③ 異校種間連携延べ12日以上</li> <li>④ 説明会等への参加人数の前年度との増減</li> <li>⑤ ボランティア活動、地域貢献活動への参加者の前年度との増減</li> </ol>			
4	<b>【現状】</b> 年間を通して本校の特徴を地域・保護者・中学校等に積極的に発信している。また、創立100周年事業に向け、実行委員会を中心に準備を進めている。 <b>【課題】</b> 地域から更に期待され信頼される学校づくりに向け、情報発信の強化と交流や連携活動等の充実を進める必要がある。	信頼され期待に応える学校づくりの推進	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 100周年に向けての実行委員会の開催</li> <li>② ホームページの迅速な更新と積極的な情報発信</li> <li>③ 異校種との連携、交流の充実</li> <li>④ 学校説明会、高校見学会等による学校理解の推進</li> <li>⑤ 社会貢献活動の推進</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 委員会において具体的な内容が決定され、実行されたか</li> <li>② ホームページ閲覧数の対前年度比5%増と更新状況</li> <li>③ 異校種間連携延べ12日以上</li> <li>④ 説明会等への参加人数の前年度との増減</li> <li>⑤ ボランティア活動、地域貢献活動への参加者の前年度との増減</li> </ol>		

学 校 関 係 者 評 価		
実施日	年 月 日	
学校関係者からの意見・要望・評価等		